



はらっぱだより



令和7年9月1日 発行

夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まります。学校にも変化があるようですね。成績表が2学期制になった、と聞いた時にはびっくりしました。日々、小さなことかもしれませんが変化があるようです。浦島太郎にならないよう、常にアンテナを張っておかないといけませんね。

夏休みの思い出

今年もいろいろ場所に行き、たくさん活動をしてきました。非常に暑かったですが、公園でも時折涼しい風が吹いてくると、とても心地よく感じられました。外に出なさすぎると、暑さに慣れず、熱中症になりやすい体になる可能性もあります。適度に外へ出ることも大切なかもしれませんね。

さて、そんな暑い日に負けず元気よく過ごした子ども達の活動をいくつか紹介したいと思います。

《警察署》

警察官の方からのお話を真剣に聞く子ども達。警察手帳や警棒など滅多に見ることがないため、触れる機会があり、「すげー、こんな風になっているんだ!」と興味津々でした。質問タイムでは元気よく手を挙げ、当てられると堂々とした様子で質問されていました。

白バイとパトカーの見学では、実際に乗ってもいいですよ、とのことだったので、子ども達は自分たちの乗りたい物に乗りました。パトカーに常備してあるものを見せていただいたり、サイレンが鳴るボタンなどを教えてもらったりと見るだけでも楽しめる見学でした。



～ほっこりエピソード～

白バイはまたがるところが高くて乗れるかな?と思ったのですが、軽々と乗る A さん。

乗り降りに慣れると、出勤をイメージしたアナウンスをかけ始め、ブーンと効果音を付けながら走る様子を演じていました。その表情はとても満足そう。次に乗りたいというお友達がいっても「いいよ」と優しく譲り、颯爽とパトカーの運転席に座り込んでいました。

《くまそ広場》

夏休みの間に2回ほど、くまそ広場へ遊びに行きました。広々とした広場に、大きな滑り台、ぐるぐる回る自転車の遊具、どれも遊び心をくすぐられそうな、そんな公園です。

～ほっこりエピソード～

新しい網ブランコで遊ぶ B さん。乗ってユラユラするのを楽しんでいたのですが、途中で降りて、ブランコを押し始めました。どうやら押す側になってみたかったようです。しばらくするとお友達が来て、「乗ってもいい〜?」。それを聞いた B さんはいいよと答え、お友達が乗ったのを確認してから押し始めました。押すのにも段々慣れてきた頃、B さんは「本日のご乗車ありがとうございます〜♪」と気分よく車掌さんになり切り始めたのです。きっと乗っていたお友達も電車気分を味わいながら網ブランコを楽しむことができたことでしょう。公園から出る時も楽しそうに車掌さんのマネをする B さんでした。



お願い

9月から面談を行いたいと思います。お忙しい中、大変恐縮ですが、皆さまご都合調整よろしく願いいたします。

